



国立大学法人

長崎大学

NAGASAKI UNIVERSITY

プレスリリース

平成23年10月13日

ドイツ・ハンブルグ熱帯医学研究所BSL4施設視察報告

長崎大学は、感染症法の1種病原体の研究を実施できる「高度安全研究（BSL4）施設」設置の検討を進めています。

その一環として、9月23日にドイツのハンブルグ市にあるベルンハルト・ノホト熱帯医学研究所のBSL4施設を視察してまいりました。

メディアのみなさまを対象に、下記の要領で視察報告会を開かせていただきます。

記

1. 日 時 : 平成23年10月17日（月）16時00分～17時30分

2. 場 所 : 長崎大学熱帯医学研究所 小会議室（長崎県長崎市坂本1-12-4）

詳細は別紙をご覧ください。

【本件に関する問い合わせ先】

長崎大学熱帯医学研究所 堀尾教授（095-819-7868）

長崎大学広報戦略本部 深尾（095-819-2008）

ドイツ・ハンブルグ熱帯医学研究所 BSL4 施設視察報告

長崎大学は、エボラ出血熱やラッサ熱に代表される、感染症法の1種病原体の研究を実施できる「高度安全研究(BSL4)施設」設置の検討を進めています。その一環として、今回、9月23日にドイツのハンブルグ市にあるベルンハルト・ノホト熱帯医学研究所のBSL4施設を視察してまいりました。

本学は10月21日19時から、長崎市立図書館「新興善メモリアルホール」で市民向け報告会を実施しますが、メディアのみなさまを対象に、一足早く、視察報告会を開かせていただきます。写真等の資料もふんだんに準備して現地の情報を詳しくお話いたしますので、ぜひ、おこしくださいますようお願いいたします。

1. 日時：10月17日 16:00~17:30
2. 場所：長崎大学熱帯医学研究所 小会議室（長崎県長崎市坂本 1-12-4）
3. 報告概要
 - ベルンハルト・ノホト熱帯医学研究所がBSL4施設建設に至る経緯
 - 研究・診断の状況（欧州はアフリカに近く、1種病原体の感染者の帰国が多い）
 - ベルンハルト・ノホト熱帯医学研究所には新旧2つのBSL4施設がある。特に、新施設は過去の経験を基に安全面を最大限考慮した最新施設で、長崎大学がBSL4施設の設置を検討するうえで参考になった。今回、この新施設を中心に報告する。

本件に関する問い合わせ先：

長崎大学熱帯医学研究所 堀尾教授（095-819-7868）

長崎大学広報戦略本部 深尾（095-819-2008）